



発行：京都大学大学院 医学研究科
エコチル調査京都ユニットセンター
住所：〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53
分子生物科学実験研究棟 129号室
TEL：075-366-7400 (平日 9:00～17:00)
mail : info@ecochil-kyoto.jp
HP : http://www.ecochil-kyoto.jp
発行日：2015年10月10日

詳細調査ってなあに？

詳細調査が始まってまもなく1年を迎えます。

ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございます。

でも、「詳細調査」って、いったいどんな調査なんでしょう。今回は、エコチル調査京都ユニットセンターの平林先生にお話を聞きました。



6年生の男の子と
4歳の女の子の母です！

平林今日子

慶應義塾大学卒、広島大学大学院にて博士（学術）の学位修得。広島大学原爆放射線医学研究所特別研究員、京都大学大学院医学研究科エコチル調査京都ユニットセンター・リサーチコーディネータ主任を経て、現在は同ユニットセンター特定助教。

■ 詳細調査のながれ



Q1 最近、「詳細調査」っていう言葉を、よく聞くようになったんですが…。いったいどんな調査ですか？



A エコチル調査参加者のうち、一部の方にのみお願いしている調査です。昨年10月より開始し、「訪問調査」「医学的検査」「精神神経発達検査」の3つの調査にご協力いただいているます。「訪問調査」では、お子さんが1歳半の時点でお家庭に2名の調査員が訪問させていただき、居住・生活環境中の化学物質やハウスダスト等を採取します。訪問調査については、前回のニュースレター「エコチルどすえかわら版vol.7」に詳しく紹介していますので、ご覧ください。

「医学的検査」では、お子さんが2歳の誕生日を迎える頃に、検査を行う病院までおいでいただき、身長・体重の計測や、医師による診察、血液検査等を行います。

「精神神経発達検査」も、やはり2歳時に検査場所までおいでいただき、面談による検査を行います。

1歳半と2歳の時点でご協力いただいた皆様に、引き続き、3歳時の訪問調査、4歳時の医学的検査及び精神神経発達検査にご協力いただきます。6歳以降も、13歳まで引き続き同じ方にご協力ををお願いする予定です。

Q2 何のために調査するんですか？

A 半年毎の質問票にお答えいただいているだけでも、たくさんのが分かりますが、それに加えて直接ご自宅に伺ってPM2.5の濃度を測ったり、採血検査によってアレルギー抗体を調べたりすることによって、医学的・専門的な情報を得ることができます。質問票から分かった情報に、これらの専門的な情報を加えることによって、エコチル調査全体の信頼性を高めることができます。

Q3 エコチル調査は全国で10万人が参加しているって聞きました！詳細調査に参加するは何人ですか？

A 10万人の参加者のうち、5%に当たる約5,000の方に詳細調査への参加をお願いしています。京都ユニットセンターでは約3,800人の参加者のうち、193の方にお願いする予定です。

Q4 調査に参加した方は、結果を知ることができるんですか？

A はい、できます。「結果を知りたくない」とのご意思を表明された場合を除き、調査に参加された方全員に結果をお知らせします。

Q5 お友だちが詳細調査の対象者に選ばれたと聞いたんですが、私は選ばれませんでした…。どうやって選んでいるんですか？

A 詳細調査は、まず1歳半の時点での訪問調査から始まりますので、もうすぐ1歳半になる方の中から無作為（ランダム）に選ばれた方にご連絡しています。あくまでも無作為に選ばれますので、選ばれる前に「ぜひ参加したい！」と思われる方がいらしても、ご希望を伺うことは残念ながらできません。

Q6 詳細調査に選ばれなくても、質問票の送付だけで協力できているんですね。

A 10万人にご協力いただくという、世界にも類がない大規模な質問票調査こそ、エコチル調査の核をなすものです。皆さまが質問票にご回答くださっているおかげで、貴重な集計結果が出始めています。一通一通の積み重ねが、子どもの健康と環境を守るために知見につながっていきます。これからも質問票調査へのご協力をどうぞよろしくお願いします。集計結果については、エコチルフェスタのパネル展示で紹介させていただきましたが、エコチル調査コアセンターから質問票とともに送付される「エコチルだより」や、環境省エコチル調査のホームページにも掲載されています。今後も新しい結果が公表された際には皆さまにお伝えしていきますので、楽しみにしていてください。

「そうなんですね。安心しました。詳細調査に選ばれた皆さん、ちょっと大変そうだけど、頑張ってください。私も質問票の返送を続けていきます！」



ありがとうございました！ エコチルフェスタ 2015



「エコチルフェスタ 2015」を、今年度も長浜・京都・木津川の3か所において開催しました。

「歌と楽器の音楽会～音楽の魔法でみんなが笑顔～」と題して、歌のお兄さん新井宗平さん・お姉さん山本かずみさんに加え、小編成のオーケストラ「ピュアハートハーモニー楽団」にご出演いただき、盛大な音楽会となりました。

開演前のロビーでは、皆様からご回答いただきました質問票の全国集計データ（一部）や、各地区での小さいイベントの様子の展示を行いました。黄砂調査の紹介ブースでは、黄砂の研究に携わる研究者が皆さまからのご質問にお答えしました。

私たちスタッフにとりまして、フェスタは参加者の皆さまと直接お会いできる貴重な機会です。お声かけやご質問をいただけることは、とてもありがたいことでした。



今年は、エコチルキッズのための身長・体重の計測コーナーも登場しました。エコチル参加者の皆さまにとって育児の毎日はお忙しく、お家ではなかなか計測の機会もないことでしょう。たくさんの方が計測コーナーをご活用くださいました。

ホールでのコンサート、子どもたちには、初めて出会う楽器もあったのではないでしょうか。

お昼寝の時間と重なる時間のコンサートとなりましたが、3地区とも多くの参加者の皆さまにご来場いただき、ありがとうございました。



エコチル調査京都ユニットセンター
小児科医 吳 東進

長浜会場、京都会場でのごあいさつ

幸いにも、今日は良いお天気に恵まれました。

準備期間から入れるとエコチル調査が始まって5年になり、多くのお母さんに参加していただいている。地域の幼稚園や保育園に通われると、だいたい3人に1人がエコチルの仲間ということになります。子どもたちが13歳になるまで、先は長いですが、私たちスタッフも共に歩んでいきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。



エコチル調査京都ユニットセンター
学研都市病院 小児科医 渡部 基信

木津川会場でのごあいさつ

同志社大学の小西です。本日はたくさんお集まりいただきありがとうございます。

木津川でも、今日お越しくださった方々を中心に、多くの皆様にご協力いただき、少しずつではありますが、とても重要なデータが集まり始めています。この調査は今後も継続していくますが、皆様方のご協力がなければ続けれられない調査です。今日は楽しんでいただき、これからも調査へのご協力をよろしくお願ひいたします。



エコチル調査京都ユニットセンター
副センター長 小児科医 小西 行郎



木津川会場でのごあいさつ

「エコチル」という言葉を、今日初めて聞かれた方もいらっしゃると思いますが、今、全国で10万人規模の赤ちゃんとお母さんの調査を、環境省が行っています。このエコチル調査は、今後10年以上続きます。

今日のこの会は、エコチルの参加者の皆さんにがんばって続けていただくために、また一般参加の方々にはエコチル調査について少しでも知っていただくために開催いたしました。これからもこのような会を催していきたいと思っていますので、皆さんで盛り上げていただき、今後ともご協力くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

3 地 区 の 様 子 よ り

エコチルフェスタ@長浜 8月18日(火) 浅井文化ホール 共催：長浜市



浅井文化ホールには、長浜市の観光キャラクター「光成くん」がエコチルの応援に来てくれました。会場に入ってきたエコチルキッズたち、迷わず一直線に光成くんに駆け寄る子もいれば、「ねえねえ！ほら！見て見て！」とおうちの方の服を引っ張って近くに行きたい気持ちをアピールする子など、見ていてとてもほほえましい光景でした。

長浜オフィスのスタッフが、「あなたの町のエコチルキッズ」と題して、それぞれの町に何人エコチルキッズがいるかを地図で示す展示を作成しました。多くの方々が、「へえ～、うちの町に私以外に〇人も参加しているとは知らなかったわ。」などと言いながら展示をご覧になっていました。

歌のお兄さん、お姉さん、オーケストラの皆さんのかわいいステージを、おじいちゃん、おばあちゃんも一緒に楽しめました。お家族が多かったです。

お暑い中、お越しくださった皆様、ありがとうございました。



エコチルフェスタ@京都 8月26日(水) 京都コンサートホール 後援：京都市

昨年はお申し込み者が会場の定員を大きく超えてしまうという嬉しい誤算があり、2回公演を行うという異例の展開となりました。今年はその反省をもとに、大きな会場でということで、

京都コンサートホールで開催しました。1000名を超えるお申し込みがあり、台風の行方を気にしながら当日を迎えました。幸いにも台風一過の好天となり、自転車やベビーカーでお集まりくださった方が多く、ホールの外には自転車が、ホワイエにはベビーカーがきれいに並びました。

開演前には歌のお兄さん、お姉さんが広いホワイエでロビー・コンサートをしてくださいり、すぐ近くで演奏を聞くことができたので、子どもたちも大喜びでした。

コンサートホールの近くに住んでいても子連れではなかなかコンサートに行く機会もないのに、今日のコンサートに来られたことを喜んでくださったお母様方の笑顔が印象的でした。



エコチルフェスタ@木津川 8月30日(日) 京都府立けいはんなホール 後援：木津川市



歌に合わせて踊ったり、お子さんをぎゅ～っと抱きしめたり…観客の皆さまが自然に応えてくださる、そんなふ～んわり、あたたかいコンサートでした。会場に遊びに来てくれた「いづみ姫」は、たくさんのお友だちと会えてとても喜んでいました。

木津川では、今年はエコチル参加者の皆さんに加え、たくさんの近隣の方々にもご来場いただきました。地域の皆さんにもエコチル調査を知っていただき、ご支援をいただいて、この調査が実りあるものになりますように、これからもよろしくお願いいたします。



ご来場のみなさまの声～アンケートより一部抜粋～

- ・本物の楽器の生演奏に触れさせることができ、良かったです。
- ・小さな子がいるとなかなか音楽を聴きに行くこともできないので、このようなコンサートはとても良い機会となり、子どもにとっても親にとっても素敵なお時間でした。
- ・子どもがじっとしていなくて、親は集中して座って聞けませんでしたが、本人は楽しんでいました。
- ・小さい子でも一緒に歌ったり、手遊びができるような曲が、もっとあったら良かったと思います。

エコチルフェスタでは、これまでの調査でわかつたことをパネル展示で紹介しました。その中で、京都ユニットセンター3地区のそれぞれの地区的出生数からエコチルキッズの割合を調べてみました。すると…子どもたちが小学校に入学すると、「同じクラスの3人に1人はエコチルキッズ！」になることがわかりました。

みんなで子どもたちの成長を見守っていきたいですね。



アンケートへの ご協力のお願い

今回のニュースレターと共に、アンケートを同封させていただきました。

「エコチル調査に対して、こんなふうに思うんだけど…」「こんなイベントがあったらいいな…」みなさまからのご意見をお伺いし、今後の調査活動の参考にさせていただきます。ぜひ、ご記入の上、ご投函ください。今回は、お便り欄やイラスト欄も設けました。皆さまからいただきました楽しいお便りの中から一部を、次回のニュースレターやHPでご紹介させていただきます。お返事、お待ちしております！

※返送方法や締切り、詳細につきましては、同封のアンケート用紙をご覧ください。



住所や電話番号の変更は ありませんか？

お引っ越しなどで住所や電話番号などが変更になった場合は、お手持ちの「登録内容変更届」をご記入いただき、質問票等と一緒にご返送いただくか、京都ユニットセンター（木津川地区の参加者さんは、同志社大学赤ちゃん学研究センター）までご連絡をお願いいたします。

メール配信サービス「わくポン」に ご登録ください。

ユニットセンターからのお知らせや、育児に役立つ情報などをタイムリーにお届けしています。
まだ登録しておられない方やアドレスを変更された方は、ecochil-kyoto@wadm.jpへ空メールを送信してください。
次回の配信からお届けします。



HPをリニューアルします！

イベントのご案内や、各地区的イベントのご報告などをHPに掲載しています。もっと見やすいHPになるよう10月末にはリニューアルをする予定で、準備をしています。どうぞお楽しみにお待ちください。

<http://www.ecochil-kyoto.jp/>

「育児健康相談」「エコチル調査コールセンター」もご利用ください

京都ユニットセンターの育児健康相談はもちろんのこと、全国共通のエコチル調査コールセンターもどうぞご利用ください。
エコチル調査コールセンターでは調査についてのお問い合わせだけでなく、育児相談も承っています。
看護師、保健師、栄養士など実務経験豊かなスタッフが親身になって対応いたします。

■育児健康相談電話予約

- ・京都地区、長浜地区は京都ユニットセンターまで ☎ 075-366-7400 (平日 10:00 ~ 16:30)
- ・木津川地区は同志社大学赤ちゃん学研究センターまで ☎ 0774-65-6066 (平日 10:00 ~ 16:00)
- 全国のエコチル調査コールセンター ☎ 0120-53-5252 (フリーダイヤル・年中無休・9:00 ~ 21:00)

編 集 後 記

厳しい暑さが続いた今年の夏でしたが、いかがお過ごしましたか。京都ユニットセンターでは、今年も3地区で「エコチルフェスタ」を行いました。会場では多くの参加者の皆さまや成長したエコチルベビー・キッズとお会いでき、私たちスタッフも元気をいただきました。秋には3地区で小さなイベントを開催しますので、またお会いできることを楽しみにしています。秋の夜長、お月見をしたり、星を眺めたり、絵本を読んだりしながら、今しかできないお子さんとのかかわりを十分に楽しんでお過ごしくださいね。（Y・H）

各地区の今後のイベントのお知らせ

3地区それぞれに今後のイベントを計画しました。長浜地区と京都地区の詳しいお知らせは、同封のチラシをご覧ください。（登録地以外のお知らせは同封しておりません。）多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

長浜地区

「エコチル☆ファミリア エコチルママのためのブヨガ」

10/26(月) ウエルセンター
11/11(水) 長浜保健センター高月分室
11/30(月) ウエルセンター

「エコチル☆ファミリア 英語でクリスマス」

12/16(水) 長浜保健センター高月分室
12/21(月) ウエルセンター

京都地区～秋の子育て座談会～

「ぐるぐるマーブリング」

11/9(月) 北保健センター
11/11(水) 左京保健センター

「お名前バッグを作ろう！」

11/25(水) 北保健センター
11/26(木) 左京保健センター

木津川地区～エコチルカフェ～

「同志社大学音楽サークルによるクリスマス会」12月

「ぐう・ちょき・ばあ」による人形劇と育児相談会 2月

※木津川地区の方には、後日郵送にてご案内いたします。